



平成 30 年 5 月 16 日

各 位

会 社 名 相模ゴム工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 大跡 一郎
(コード番号 5194 東証第 2 部)
問合せ先 常務取締役 管理本部本部長 吉田 邦夫
(TEL 046-221-2311)

営業外収益（為替差益）の計上に関するお知らせ

平成 30 年 3 月期連結会計年度（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）における営業外収益（為替差益）の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上について

最近の為替相場の変動により、平成 30 年 3 月期連結会計年度におきまして、為替差益 2 億 59 百万円を営業外収益に計上しました。これは、主として当社グループの保有する外貨建債権債務を平成 30 年 3 月期末時点の為替相場で評価替えしたことにより発生したものであります。

なお、第 3 四半期連結累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）においては、営業外収益に為替差益 69 百万円を計上していたため、第 4 四半期連結会計期間（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）における為替差益は 1 億 90 百万円となります。

2. 業績に与える影響

上記の営業外収益の計上による業績への影響等につきましては、本日（平成 30 年 5 月 16 日）公表の「平成 30 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

以上